

大船渡市 消防団だより

第20号

平成26年8月20日発行

主な記事内容

- 新沿団長あいさつ P2
- 大船渡市操法競技会特集 P3
- 大船渡市消防操法競技会選手インタビュー P4
- 気仙支部・岩手県操法競技会報告 P5
- 各競技会の様子 P6
- 春季演習・感謝状贈呈式 P7

第39回岩手県消防操法競技会 ポンプ車の部 優勝!!



『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』
2014年度全国統一防火標語

編集・発行：大船渡市消防団（大船渡市盛町字木町1-1 Tel0192-27-2119）
大船渡地区消防組合ホームページ <http://www.fd-ofunato.jp/>



消防団長あいさつ

大船渡市消防団
新沼竹美 団長

日ごろより、市民の皆様の消防団に対するご支援とご協力に対しまして、深く感謝申しあげます。

消防団長を拝命いたしましたが、その重責を日々痛感しております。これまでの経験を生かしながら今後も全身全霊で務めてまいる所存です。今後ともさらなるご指導をよろしくお願ひいたします。

さて、わが大船渡市消防団は、先人のご努力の積み重ねにより、今や地域住民に最も身近な防災活動機関として大きな信頼と期待が寄せられており、その負託に応えるべく訓練を重ね、被害の軽減に努めているところであります。

しかし、未曾有の大被害を

もたらした東日本大震災において、この大船渡市においても多数の犠牲者と甚大な被害を被りました。我々は、この

つらく厳しい経験を無駄にすることなく、地域防災力を再構築し、充実強化させなければなりません。

昨年12月、消防団を中心とした地域防災力の充実強化に関する法律が定められました。この法律は、地域防災の中核として消防団を大変重く見ており、消防団の装備の充実等地域防災力の向上を図ることを目的としております。

この法律に基づき、地域や各種団体等とさらなる円滑な連携を構築し、団員の確保と消防団活動に対するご理解とご協力を賜りつつ、地域防災力の充実強化に全力を上げて取り組むことを、あらためて強く決意するところであります。

当消防団において、現団員の8割がサラリーマンであることから、団員の確保や団活動は、事業所の理解と協力な

くしてはできません。そして何よりもご家族のご支援が不可欠です。市民の皆様のご理解をいただきながら、今後も団員確保に全力で取り組んでまいりますので、どうかこれまで以上のお力添えをお願いいたします。

終わりに、われわれ大船渡市消防団は、先輩方が築き上げてこられた大船渡消防の歴史と伝統を継承しつつ、地域の安心・安全の確保のためにさらなる精進を重ねますことを、強く決意するとともに、市民の皆様方のなお一層のご指導、ご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げ、あいさつといたします。

平成26年度新入団員名簿

平成26年7月31日現在

所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名
1-1	鈴木 啓太	4-2	後藤 俊太	8-2	片山 敬済
1-3	白木澤 慶	4-4	紺野 雅詞	10-1	炭釜 優
2-1	村田 匠	4-4	佐々木 和歩	10-2	佐々木 裕治
2-1	濱野 晃一	5-1	葉澤 芳行	10-2	河原 誠
2-2	崎山 雄平	5-2	鎌田 智	10-4	鈴木 照実
2-3	新沼 文也	5-3	加藤 大樹	11-5	日下 富洋
3-1	田村 勇	6-2	高橋 康則	12-3	小坪 竜太
3-2	佐藤 憲輝	6-3	吉野 優登	12-4	佐藤 淳
3-3	熊谷 幸太	6-3	野々村 亮太	12-4	佐々木 航大
4-1	近藤 善典	7-1	千葉 文弥	計 31人	
4-1	熊谷 竜介	7-2	藤田 聰志		

消防団幹部名簿

団長	新沼 竹美
副団長	新沼 哲
副団長	瀧澤 英喜
副団長	猪股 拓也
本部長	佐々木啓一
副本部長	森 松男
1分団長	大森 淳一
2分団長	佐々木利光
3分団長	井上 建
4分団長	浅野 芳政
5分団長	平塚 正
6分団長	千葉 耕成
7分団長	田村 清
8分団長	鈴木 康一
9分団長	中村 辰美
10分団長	村上 善武
11分団長	山田 伸
12分団長	小坪 和人

今後の活躍に期待します!!

平成26年度

大船渡市消防操法競技会

平成26年度大船渡市消防操法競技会が6月22日(日)、(株)阿部長商店(大船渡町欠ノ下向1-13)を会場に開催されました。選手宣誓は、選手214名を代表して第12分団第2部の千葉順一班長の力強い宣誓の後、ポンプ車の部22チーム、小型ポンプの部26チームの精銳たちは、詰めかけた多くの団員や家族の応援の中、これまでの訓練の成果を遺憾なく発揮しました。

競技の結果、ポンプ車の部は第5分団第2部(赤崎町・蛸ノ浦)、小型ポンプの部は第5分団第1部(赤崎町・長崎・外口)がそれぞれ優勝の栄冠を手にし気仙地区支部消防操法競技会への出場権を獲得しました。

ポンプ車の部 優勝	第5分団第2部 (赤崎町 蛸ノ浦)	ポンプ車の部 準優勝	第2分団第1部 (大船渡町)	ポンプ車の部 第3位	第3分団第2部 (大船渡町 下船渡・宮ノ前)
指揮者 石橋 良太 1番員 和田 利雄 2番員 東 善和	3番員 亘理 拓也 4番員 崎山 文進 補欠 熊澤 聖紀	指揮者 佐藤 礼 1番員 木下 康司 2番員 新沼 大輔	3番員 田中 宏昭 4番員 菅原 友哉 補欠 濱野 晃一	指揮者 三浦 智昭 1番員 川原 聖貴 2番員 船本 直希	3番員 川原 雅之 4番員 佐藤 英征 補欠 船本 洋道
小型ポンプの部 優勝	第5分団第1部 (赤崎町 長崎・外口)	小型ポンプの部 準優勝	第9分団第3部 (日頃市町 平山・小通)	小型ポンプの部 第3位	第1分団第1部 (盛町 吉野町・上木町)
指揮者 熊谷 智文 1番員 磐谷 皇紀 2番員 磐谷 貴実	3番員 大澤 一真 補欠 磐谷 拓実	指揮者 藤原 光 1番員 舟野 哲仁 2番員 笹野 隼人	3番員 平山 祐介 補欠 千葉 克己	指揮者 新沼 史行 1番員 山口 将治 2番員 鈴木 啓太	3番員 美野 義史 補欠 斎藤 拓

ポンプ車の部			小型ポンプの部		
第4位	第6分団第3部(赤崎町 佐野・沢田・中井)		第4位	第11分団第4部(三陸町越喜来・浦浜)	
第5位	第3分団第1部(大船渡町 平)		第5位	第4分団第3部(末崎町 小田・梅神)	
第6位	第6分団第2部(赤崎町 山口・生形・大洞・後ノ入・宿)		第6位	第11分団第5部(三陸町越喜来・前田・中村)	
第7位	第9分団第1部(日頃市町 関谷・宿・坂本沢・大森)		第7位	第1分団第3部(盛町 愛宕町・八幡町・旭町)	
第8位	第4分団第1部(末崎町 船河原・峰岸・内田・細浦・神坂・中野)		第8位	第9分団第5部(日頃市町 田代屋敷・石橋)	
第9位	第11分団第1部(三陸町越喜来・鬼沢・甫嶺)		第9位	第10分団第6部(三陸町綾里・砂子浜・小石浜)	
第10位	第3分団第3部(大船渡町 永沢)		第10位	第5分団第3部(赤崎町 清水・合足)	

H26年度

大船渡市消防操法競技会 選手インタビュー

ポンプ車の部 優勝 第5分団第2部

第5分団第2部 部長 亘理 宏喜



選手に一言

勝ちにおごらず、ひたすら努力し、人の和の大切さを忘れずに、次の目標に向け頑張って下さい。

指揮者 石橋 良太



競技会を終えて

練習期間中より、ご指導・激励・協力していただいた皆様のおかげです。



1番員 和田 利雄

競技会を終えて

私以外スペシャリストなので、最初はスピードについていくのがやっとでしたが皆様のおかげでやり遂げることが出来ました。



2番員 東 善和

競技会を終えて

部長をはじめ指導員、ホース巻きをしてくれた若手団員に感謝しています。優勝という形で恩返し出来て良かったです。



3番員 亘理 拓也

競技会を終えて

操法の技術や知識向上という目的は達成していると考えております。支部大会へ向けたこれから練習も頑張ります。



4番員 崎山 文進

競技会を終えて

自分一人では勝てませんでした。皆様の力で勝ち取ったものだと思います。この団結力をそのままに支部大会へ臨みたい。



補欠 熊澤 聖紀

競技会を終えて

一人一人が意識を高く設定し取り組んだ成果が優勝につながったと思います。今後も5-2の一員として貢献していきたいです。

小型ポンプの部 優勝 第5分団第1部

第5分団第1部 部長 平子 龍一



選手に一言

日夜そして雨降りしきる中での訓練ご苦労様でした。伝統ある5-1の重圧を跳ね除けよく頑張った！優勝おめでとう。



指揮者 熊谷 智文



競技会を終えて

近年ケガが多くて実力が出せなかつたが、今年はケガも無く、団員の指導・協力のおかげで優勝できたことに感謝します。



1番員 磯谷 皇紀



競技会を終えて

勝ちにこだわってつかんだ勝利でした。支部大会に向け、さらなる技術を習得し勝ちます。



2番員 磯谷 貴実



競技会を終えて

優勝できて良かったが、自分の中でまだ課題があるのでさらなる上を目指に、今後の練習に励んでいきたいです。



3番員 大澤 一真



競技会を終えて

昨年とは違う番員だったけど優勝できて良かった。修正点や機械操作等、課題があるので完璧にしていきたいです。



補欠 磯谷 拓実



競技会を終えて

うれしく思っています。手伝って頂いた副分団長をはじめ、皆様には感謝するとともに今後の消防団活動に努力していきたいです。

大船渡市消防操法競技会初女性消防団員インタビュー：小型ポンプの部

第9分団第5部 3番員 木下 静恵



競技会を終えて

初めて選手として出る競技会でしたが、操作は練習どおり出来たと思います。本番が近づくにつれて増えるギャラリーに緊張しましたが『応援してくれる人がたくさんでいいね。』と言ってくれた人がいて緊張が和らぎました。支えてくれた家族、応援してくれた方々、みなさんありがとうございました。

ポンプ車の部

優 勝	大船渡市消防団	第5分団第2部
準優勝	陸前高田市消防団	矢巾分団第1部
第3位	大船渡市消防団	第3分団第2部
第4位	住田町消防団	第5分団第2部
第5位	大船渡市消防団	第2分団第1部
第6位	陸前高田市消防団	横田分団第2部

小型ポンプの部

優 勝	大船渡市消防団	第5分団第1部
準優勝	陸前高田市消防団	気仙分団第4部
第3位	大船渡市消防団	第11分団第4部
第4位	住田町消防団	第5分団第1部
第5位	住田町消防団	第3分団
第6位	陸前高田市消防団	横田分団第1部
第7位	大船渡市消防団	第9分団第3部
第8位	大船渡市消防団	第1分団第1部

気仙地区支部消防操法競技会

平成26年7月5日(日)、(株)阿部長商店大船渡食品(大船渡町欠ノ下向1-13)において、気仙地区支部消防操法競技会が開催されました。支部大会からは、水出し操法を実施し、放水により火点標的を倒すことから、より実戦的な競技となります。が、市内大会で上位の成績をおさめた、ポンプ車の部に3チーム、小型ポンプの部に4チームの計7チームが、出場しました。

結果はポンプ車の部で第5分団第2部、小型ポンプの部で第5分団第1部が優勝し、岩手県消防操法競技会への出場権を勝ち取りました。

2部、小型ポンプの部で第5分団第1部が優勝し、岩手県消防操法競技会への出場権を勝ち取りました。

3位、4位、5位、6位、7位、8位が、出場権を勝ち取りました。

9位、10位、11位、12位が、出場権を勝ち取りました。

13位、14位、15位、16位が、出場権を勝ち取りました。

17位、18位、19位、20位が、出場権を勝ち取りました。

21位、22位、23位、24位が、出場権を勝ち取りました。

25位、26位、27位、28位が、出場権を勝ち取りました。

29位、30位が、出場権を勝ち取りました。

31位、32位が、出場権を勝ち取りました。

33位、34位が、出場権を勝ち取りました。

35位、36位が、出場権を勝ち取りました。

37位、38位が、出場権を勝ち取りました。

39位、40位が、出場権を勝ち取りました。

41位、42位が、出場権を勝ち取りました。

43位、44位が、出場権を勝ち取りました。

45位、46位が、出場権を勝ち取りました。

47位、48位が、出場権を勝ち取りました。

49位、50位が、出場権を勝ち取りました。

51位、52位が、出場権を勝ち取りました。

53位、54位が、出場権を勝ち取りました。

55位、56位が、出場権を勝ち取りました。

57位、58位が、出場権を勝ち取りました。

59位、60位が、出場権を勝ち取りました。

61位、62位が、出場権を勝ち取りました。

63位、64位が、出場権を勝ち取りました。

65位、66位が、出場権を勝ち取りました。

67位、68位が、出場権を勝ち取りました。

69位、70位が、出場権を勝ち取りました。

71位、72位が、出場権を勝ち取りました。

73位、74位が、出場権を勝ち取りました。

75位、76位が、出場権を勝ち取りました。

77位、78位が、出場権を勝ち取りました。

79位、80位が、出場権を勝ち取りました。

81位、82位が、出場権を勝ち取りました。

83位、84位が、出場権を勝ち取りました。

85位、86位が、出場権を勝ち取りました。

87位、88位が、出場権を勝ち取りました。

89位、90位が、出場権を勝ち取りました。

91位、92位が、出場権を勝ち取りました。

93位、94位が、出場権を勝ち取りました。

95位、96位が、出場権を勝ち取りました。

97位、98位が、出場権を勝ち取りました。

99位、100位が、出場権を勝ち取りました。

第39回岩手県消防操法競技会

平成26年7月27日、岩手県消防学校(矢巾町)において、第39回岩手県消防操法競技会が開催されました。岩手県大会では初の日曜日開催ということもあり、例年よりも多数の応援団や観客が集結しました。大船渡市消防団からは、第5分団第2部がポンプ車の部(出場順一番)、第5分団第1部が小型ポンプの部(出場順九番)に

出場しました。県内の予選大会を勝ち進んできた全30チーム(ポンプ車の部、小型ポンプの部とともに15チーム)で行われ、選手達は気仙地区の代表として規律のとれたスピードある操法を披露しました。競技の結果、第5分団第2部が優勝し、第5分団第1部は第6位に入賞しました。

大船渡市消防団がポンプ車の部において優勝を飾るのは、40年ぶり(昭和49年度・第5分団第2部)。

第5分団第2部には岩手県消防協会と消防庁長官の二本の優勝旗が手渡されました。また、個人に贈られる最優秀選手賞に3番員の亘理拓也選手と4番員の崎山文進選手が選出されました。受賞おめでとうございます。

長期間の訓練、本当にお疲れ様でした。そして、訓練を支え続け、ご支援ご協力いただきました団員、家族、消防関係者、地域の皆さん、ありがとうございました。

ポンプ車の部

順位	支部名	消防団名	操法タイム		総得点
			第1線	第2線	
優 勝	気 仙	大船渡市消防団	50.84秒	62.27秒	179.00
準優勝	二 戸	軽米町消防団	52.20秒	62.89秒	171.50
第3位	久 慈	洋野町消防団	52.22秒	61.92秒	170.00
第4位	遠野釜石	遠野市消防団	49.85秒	62.87秒	165.50
第5位	盛岡紫波	盛岡市消防団	53.33秒	65.84秒	165.00
第6位	宮 古	田野畠村消防団	55.13秒	66.91秒	163.50

小型ポンプの部

順位	支部名	消防団名	操法タイム	総得点
優 勝	岩 手	葛巻町消防団	43.50秒	90.50
準優勝	胆 沢	奥州市消防団	43.31秒	86.00
第3位	胆 沢	奥州市消防団	45.82秒	84.00
第4位	宮 古	宮古市消防団	42.42秒	80.50
第5位	花 卷	花巻市消防団	45.63秒	78.50
第6位	気 仙	大船渡市消防団	44.07秒	78.00



第5分団第2部

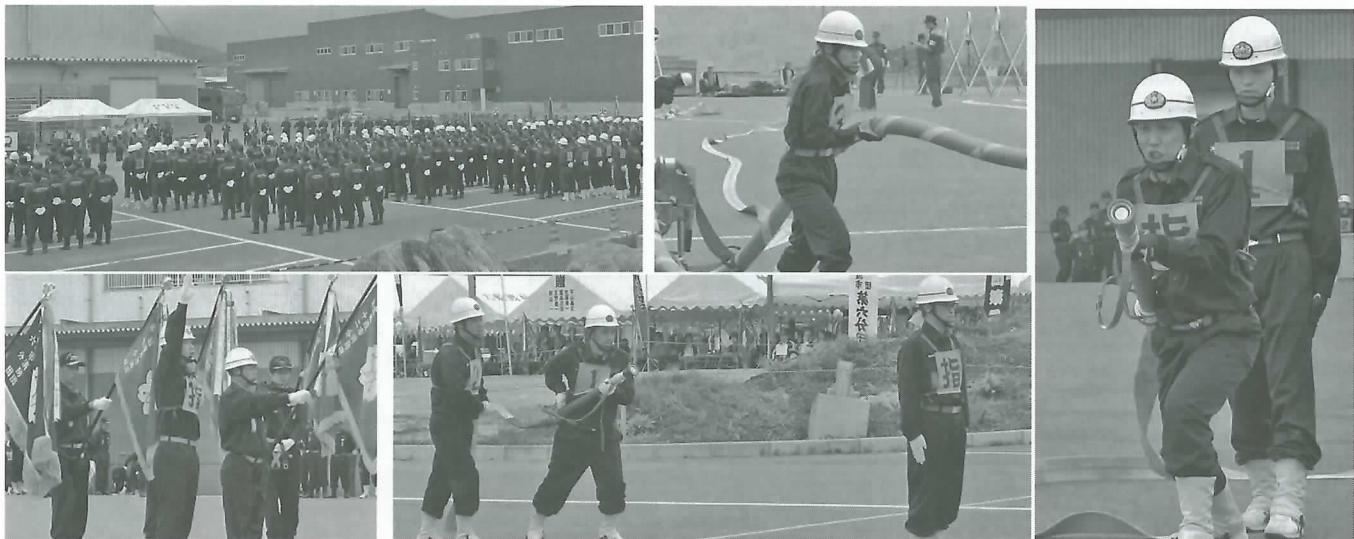


最優秀選手賞の亘理拓也さん

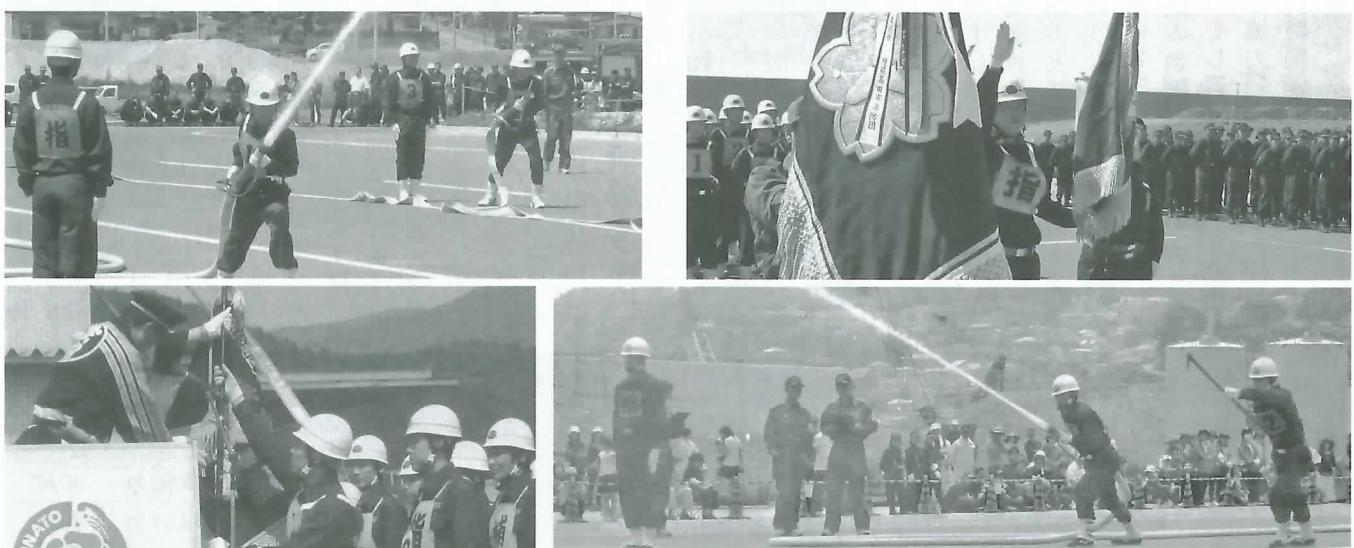


第5分団第1部

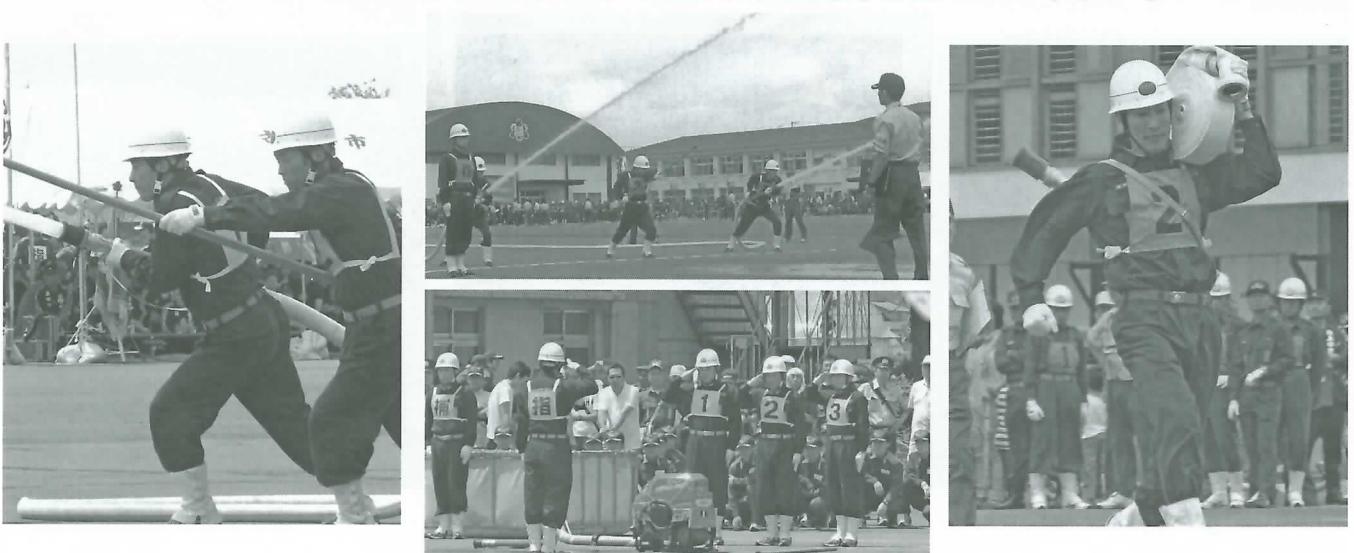
大船渡市消防操法競技会の様子



気仙地区支部消防操法競技会の様子



岩手県消防操法競技会の様子



平成26年度消防団春季消防演習（消防表彰式）

平成26年度大船渡市春季消防演習並びに消防表彰式が5月18日(日)、赤崎グラウンドを会場に行われました。

新入団員の辞令書交付や大船渡市表彰、消防団長等表彰を数多くの団員をはじめ、一般個人・団体が受賞されました。一般功労として、火災現場協力の佐々木高徳(株式会社アトラス)様、防火水槽用地無償提供の大和田壽弘様、永年勤続として、前消防団長の今野武義様に感謝状が贈呈されました。また、長年の消防団活動を陰で支えた家族に対し、内助功労の感謝状が贈呈されました。

消防表彰式に続いて行われた特別点検では、4年ぶりとなる小隊訓練を分団ごとに実施しました。規律厳正、一糸乱れぬ部隊統制を披露し、消防の基本精神と団員同士の絆を再確認することができました。



小隊訓練を行う第11分団



第十二分団 新沼公晴副分団長
夫人 新沼万喜子さんが内助功労
感謝状を代表受領しました。

大船渡市消防団長感謝状贈呈式

4月26日(土)、猪川町長谷堂地内の林野の枯草から煙が立ち上がっている状況を発見し、付近に居住している知人宅のバケツを用いて消火活動を行い、火災に至るのを未然に防いだ鈴木真喜様に、6月14日(土)大船渡消防署会議室において、新沼竹美消防団長より感謝状が贈呈されました。

消防協力者 鈴木 真喜 様 (大船渡市猪川町)



鈴木真喜様の迅速かつ勇敢な行動に敬意を表します。

大船渡市消防後援会連絡協議会総会並びに感謝状贈呈式

平成26年度大船渡市消防後援会連絡協議会総会が7月18日(金)に開催されました。総会終了後、会員、消防団幹部ら約80人が参席のもと感謝状贈呈式が開かれ、このたび退任されました各地区の会長7名に長年の後援会活動の功績を称え、刈谷喜紀後援会長から感謝状が贈呈されました。引き続き行われた懇親会では、高橋哲朗前第2分団第4部消防後援会長が受賞者を代表して謝辞、来賓の金野周明副市長、新沼竹美団長が祝辞を述べられました。

感謝状受賞者

渡邊 豊助 様 (前第2分団第3部消防後援会長)
高橋 哲朗 様 (前第2分団第4部消防後援会長)
小澤 剛 様 (前第5分団第1部消防後援会長)
森 清一 様 (前第5分団第2部消防後援会長)
志田 賢治 様 (前第5分団第3部消防後援会長)
金野 星一 様 (前中赤崎消防後援会長)
佐藤 渉 様 (前吉浜地区消防後援会長)

永きにわたり
消防後援会活動
ご苦労様でございました。

平成26年火災件数

(平成26年1月1日～7月31日)

建物火災	2件
林野火災	件
車両火災	件
船舶火災	件
その他火災	2件
合計	4件

平成25年度退団者名簿 地域防災に尽力された皆様、長い間大変お疲れ様でした。

退団当時		退団当時		退団当時		退団当時	
所属	階級	氏名	所属	階級	氏名	所属	階級
団本部	部長	佐藤 浩徳	5-1	部長	志田 満	9-2	部長
1-本	分団長	美野 清隆	5-2	部長	森 亨	9-2	班長
1-1	団員	新沼 大亮	5-2	団員	笠原 広	9-3	部長
1-1	団員	平元 迪生	5-3	部長	田村 元也	9-5	班長
1-3	部長	佐々木 浩久	6-本	分団長	田村 文利	10-本	分団長
1-4	団員	水野 正宣	6-1	部長	青木 純	10-本	班長
2-本	分団員	志田 寿	6-1	班長	小松 真一	10-1	部長
2-2	班長	平山 栄喜	6-1	団員	志田 直行	10-1	班長
2-2	班長	小松 達矢	6-2	部長	佐々木 透	10-1	班長
2-3	部長	佐藤 孝也	6-2	班長	吉田 博光	10-3	部長
2-4	班長	高橋 靖定	6-2	団員	金野 正史	10-3	団員
3-本	分団長	西山 春仁	6-3	団員	近江 寛明	10-4	部長
3-本	団員	船本 秀幸	6-3	団員	伊藤 崇文	10-5	部長
3-本	団員	小西 英明	7-本	分団長	中村 則行	10-5	班長
3-1	部長	大浦 広	7-1	部長	千葉 秀樹	10-5	班長
4-本	部長	武田 将司	7-1	団員	金野 裕樹	11-本	分団長
4-本	班長	大和田 達也	7-3	部長	水野 悟	11-4	部長
4-1	班長	泉田 聰	8-本	分団長	千葉 桂	11-4	班長
4-1	団員	伊藤 喜史	8-1	部長	佐藤 博務	11-5	団員
4-2	部長	橋本 邦彦	8-1	団員	千葉 透	11-5	団員
4-3	部長	上部 俊一	8-2	班長	渡邊 信一	12-1	部長
4-3	団員	高橋 大樹	8-2	団員	上野 俊彦	12-1	班長
4-4	班長	菊池 功	8-3	部長	菅野 博信	12-1	団員
4-4	班長	鎌田 明	9-本	分団長	杉山 敏郎	12-2	部長
4-5	団員	尾形 俊弘	9-本	班長	佐藤 廣道	12-4	団員
4-5	団員	大和田 瑠星	9-1	部長	清水 尚成	12-4	団員

消防団員募集

消防団は、個々の職業を持つたわら『自分たちのまちは自分たちが守る』という義勇愛郷の精神に基づき、地域の皆さんとふれあいながら安心・安全なまちづくりの実現に努力しています。

◎消防団員の待遇

消防団員は、権限と責任を有する非常勤の地方公務員です。活動中に負傷した場合などには、公務災害補償などの補償が受けられます。また、年額報酬や出動手当、一定期間以上勤めると退職報償金などが支給されます。

消防団に興味を持たれた方や、消防団への入団を希望する方は、地域の消防団員、または大船渡消防署・三陸分署・綾里分遣所にその旨をお伝えください。

まちを愛する一人ひとりの力を結集すれば地域の安全は、必ず確かなものになります。

【問い合わせ】◆大船渡消防署 (TEL27-2119) ◆三陸分署 (TEL44-2119) ◆綾里分遣所 (TEL42-2119)

東日本大震災から3年5ヶ月がたち、だいぶ復興が進んでいるところであります。さて、今年の操法競技会は気仙支部大会、岩手県大会があり、当消防団では優秀な成績をおさめました。厳しい訓練を乗り越え、団員同士深い絆で結ばれ心強く感じると共に、市民の皆さまの「協力」により競技会を無事遂行できたことを心より御礼申し上げます。

今後も、編集部一同、よりよい消防団だよりとするため努力してまいりますので、ご指導をお願いします。

まだまだ暑い日が続きますが、お体には十分注意され、健健康に過ごされますことを祈念申し上げます。

月がたち、だいぶ復興が進んでいるところであります。さて、今年の操法競技会は気仙支部大会、岩手県大会があり、当消防団では優秀な成績をおさめました。厳しい訓練を乗り越え、団員同士深い絆で結ばれ心強く感じると共に、市民の皆さまの「協力」により競技会を無事遂行できたことを心より御礼申し上げます。

今後も、編集部一同、よりよい消防団だよりとするため努力してまいりますので、ご指導をお願いします。

まだまだ暑い日が続きますが、お体には十分注意され、健健康に過ごされますことを祈念申し上げます。



編集部
よ